



舞鶴市立明倫小学校  
令和7年12月23日

冬休み号



## 寒い冬でも心はポカポカ ～人権旬間の取組～

2学期の課程を終え、本日、終業式を行いました。

酷暑の夏から始まった長い2学期でしたが、子どもたちはそれぞれ目標や目当てを持ち、学習はもちろんのこと、行事や児童会活動にも、互いに協力しながら元気に過ごすことができました。そして、一人一人のよさを磨き、発揮して、心身ともに一回り大きく成長したように感じています。

11月末から始まった人権旬間には、「みんなのすてきを見つけよう」のテーマで児童会が取組を行いました。学校に突如現れた巨大で不思議な卵。その卵を孵すために、みんなのよいところを見つけ、「ぽかぽカード」に書いて貼っていました。2週間で卵はカードで埋め尽くされました。するとびっくり!!みんなの温かい言葉によって卵が少しずつ温められ、中から鳥が孵ったではありませんか!全校のみんなで投票してこの鳥の名前は「優明(ゆめ)」に決定しました。

人権旬間は終わりましたが、次は「優明ちゃん」に羽を貼って育てていく取組が始まっています。こんな素敵な取組を考えてくれる児童会の子どもたちのお陰で、寒い冬でも学校が温かい気持ちでいっぱいになっています。

また、11月21日には、「舞GIGAスクール研究実践 研究発表会」を開催しました。「ICTで広がる学びの可能性～膨らむ!深まる!わくわくアウトプット～」を研究主題に2年間にわたる研究成果を、子どもたちがタブレット端末を活用している全学級公開授業と、先生一人一人の研究実践についてディスカッションする分科会により、子どもたちがいきいきと進んで学び合っている姿を市内外からの教育関係者に見ていただくことができました。これからも子どもたちとともに「わくわくする学び」を追求していきたいと思っています。



タブレットでまとめながら友達と相談

明日からは冬休み。年末年始は、伝統的な行事やお正月を迎える準備などがあり、先人の知恵や人とのかかわり方を学べる貴重な期間です。ぜひ、ご家族で大掃除をするなど、よい体験をしてください。そして、交通安全や体調管理に十分に気を付けて、1月8日の始業式には、全員が笑顔で元気に3学期を迎えられますよう、保護者、地域の皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

どうぞよいお年をお迎えください。



みんなのよいところを伝え合う「ぽかぽカード」。卵に貼って温めよう。



とうとう卵から鳥が生まれました。名前は「優明(ゆめ)ちゃん」に決定!

校長 岡本 恵理子 教職員一同

